

# 痔核

小樽掖済会病院  
外科部長 そめや てつふみ 染谷 哲史

## 歴史上の偉人と痔

歴史上の偉人が痔を患い、史実や人生観に大きな影響を与えたという秘話が伝えられています。ナポレオンは痔の悪化により士気を喪失し、ワーテルローで敗戦、失脚したとのことです。また、夏目漱石の小説「明暗」では肛門の診療風景が冒頭に描かれています。漱石自身も痔には悩んでいたようで、これは手記に書かれています。更に加藤清正、松尾芭蕉、ルイ14世といった人物の痔に関わる逸話が残されています。

## 痔の種類

さて、痔を大別すると痔核（イボ痔）、痔瘻（アナ痔）、裂肛（キレ痔）の3種になります。この中で最も頻度が高いのは痔核で、本日はこの話を中心に進めます。なお、ナポレオンは痔核、漱石は痔瘻であったと推察されます。

痔核は多くの方がお悩みになった経験をお持ちなのではと思います。と

いうのも、人類が直立二足歩行をする関係上、便が漏れないようにする肛門への負担は他の生物に比べ大きく、痔核の発生は人類の宿命ともいえるからです。

なお、痔核は外痔核と内痔核の2種があり、肛門の外縁にできる外痔核は容易に治療できるので説明を割愛します。

### 内痔核の成因と予防

それでは、内痔核の成因と治療についてお話を続けます。

肛門を閉じる括約筋の存在はよく知られていますが、括約筋の作用単独では肛門に隙間が残ります。更にクッションと呼ばれる部分が括約筋の内側に存在し、水道のゴムパッキングのように作用することで閉鎖機構が完全となります。クッションは血管や結合組織と、これらを支える細い筋肉の集合体から成っています。

現在、痔核の成因はこのクッションを支える組織が弛んだ結果、クッションが肥大、更には脱出するためと考えられています。従来定説とされていた肛門の血行障害だけでは説明がつかないとされています。

痔核の予防や悪化防止は、このクッションを大事にすることが必要です。

それは排便習慣を整えることに尽きるのですが、なかなか難しいことではないでしょうか。適度な運動と食物繊維の摂取が多くの疾病予防の基本となることは周知され、これらは円滑な排便にも大きく寄与します。

私がお勧めする食物繊維の豊富な食材は豆、キノコ、海藻です。特に便秘の方は毎日少しずつとは言わず、たっぷりお取りください。大豆、小豆、きくらげ、乾しシイタケ、かんてん、ひじき、わかめ、のり等々。日本人になじみの深いものばかりです。

## 内痔核の治療

続いて痔核の治療についてお話しします。まず、痔核はその程度で4段階に分類されています。Ⅰ度は脱出していない初期。Ⅱ度は排便時に肛門の外に脱出し、排便が終了すると元に戻る痔核。Ⅲ度は排便時に脱出し、押しこまないと戻らない痔核。Ⅳ度は元に戻らなくなったもの。手術の適応は、通常Ⅲ度とⅣ度です。この他、薬で治らない出血も手術となります。

最近、ジオンという注射療法が手術と同等の効果が得られると報告されています。この注射は中国で開発され、日本で改良が加えられました。痔核への血流を遮断し癒着させて、痔核を小さくし再び腫れてこないように

する作用があります。ただし、どなたにでも適した治療方法ではなく、また注射といっても一定の研修を受けた医師にのみ販売を許可されている薬です。ですから、このジオン注射療法は手術の一つといってもよく、安易・簡便なものではないとお考えください。

手術療法の代表格は結紮切除法といい、主な痔核を切除し、根もとの血管を結紮する（縛る）という術式です。通常3か所にこの処置を行います。最も確実な方法で、各施設・各医師により細かい工夫が加えられ、肛門機能を損なわず、再発を減らす努力が為されています。重症度や各施設の方針にもよりますが、概ね手術後1週間以内で退院が可能です。手術後の痛みについては個人差が大きく指標はないのですが、思ったよりは痛くないというのが多くの方々の感想です。

その他、痔核と肛門に直接メスを入れない方法もあります。PPH法といい、専用の器械を肛門から挿入し、肛門の奥の直腸をリング状に切除し縫合する（縫い合わせる）というものです。こうすることで、痔核への血流を遮断し、痔核を吊り上げ、脱出を防ぐことが可能となります。基本

的に手術後の痛みはないのですが、痔核そのものは残ること、手術部位が大腸となってしまうことについて、十分に理解した上で受ける手術法という意見もあります。

## 過度の関心はトラブルの元

痔核は、直接生命に関わる病気ではない一方で、冒頭で記したように仕事や日常生活に深く関わってきます。しかし、過度に肛門を気にすることも問題で、ごしごしと擦り、またウォシュレットを最大にして執拗に洗浄するのはトラブルの元になります。

満足度の高い治療法が種々用意されている分野ですので、やはり医療機関での診療が基本となります。

## 小樽掖済会病院

住所 〒047-0031 北海道小樽市色内<sup>いろない</sup>1-10-17  
TEL 0134(24)0325  
FAX 0134(25)3408  
H P <http://www.otaru-ekisaikai.jp/>